

学校名	本一色小学校	対象学年と人数	4年 57名 5年 73名
活動名	地球の環境問題・3Rについて		
指導者	学内指導者：4年・5年担任（指導・児童管理） 学外支援者：えどがわエコセンター（講師）		

目標

1. 地球温暖化防止のために、自分たちの日常や学校生活の中で何ができるのか考える力を育成する。
2. 日常生活での取組みが環境に対して大きな影響を与えることに関心をもつ。
3. ごみを減らすことにより、資源を大切にすることを意識を高める。

成果

○えどがわエコセンターの方々の協力を得て、環境問題に触れて地球温暖化防止や資源を大事にする意識をもつことができた。

○環境プログラム実施後、教室の電気をこまめに消す、給食の残菜が減る等、子供たちの環境問題に対する意識の変化が見られた。

・環境プログラム（江戸川エコセンター）

4年生【あなたはどのようにしてごみを減らしますか？】

秤に1kgのごみをのせて、どれくらいの量なのか実感する。

江戸川区の分別の仕方でごみを分ける。（環境マークを見て、分別の可否を検証）

牛乳パックリサイクルの工程品や再生品を触り、リサイクルについて理解する。

リデュースの方法として、風呂敷包みを体験する。

5年生【地球の環境問題って何だろう？】

地球温暖化とは何か、地球温暖化が進むとどうなるのか。

温室効果ガスはなぜ増えるのかを学ぶ。

地球温暖化防止の取組み。

1日に消費しているエネルギーの量を重さで体験する。

感想・課題等

○各学年の発達段階に応じた環境学習プログラムを実施し、体験的に取り組むことによって環境学習の重要性を子供たちに再認識させることができた。子供たちが主体的に学び、環境について課題意識をもちながら活動することができた。

○環境プログラム実施後、本やインターネットで調べる活動を行った際、意欲的に活動する姿を見ることができた。また、節電や3Rにも取り組むことができた。今後も環境問題に対する子供たちの意識を高め、継続して活動ができるよう指導していく。

